

国内・海外

○印:国内関係 ☆印:海外関係

1日(火)○ 7月の有効求人倍率1.08倍、6年振りの低水準

厚生労働省が発表した7月の有効求人倍率(季節調整値)は、6月比0.03ポイント低下の1.08倍だった。低下は7カ月連続で、2014年4月以来6年3カ月振りの低水準。コロナ禍による景気悪化が影響。

1日(火)○ 4~6月期法人企業統計、経常利益46.6%減

財務省が20年4~6月期の法人企業統計を発表。金融・保険業を除く全産業の経常利益は、前年同期比46.6%減の12兆4,140億円です四半期連続のマイナス。

15日(火)☆ イスラエルと湾岸2カ国、国交正常化文書に署名

イスラエルは、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン両国と国交を正常化する合意文書に、米ホワイトハウスで署名した。これでイスラエルと国交を結ぶのは、エジプト、ヨルダンに続いて4カ国となった。

16日(水)○ 菅内閣発足

自民党の菅義偉総裁は、衆参両院本会議での首相指名選挙で第99代首相に選出された。皇居での首相任命式と閣僚認証式を経て自民、公明両党による菅内閣が発足した。

18日(金)○ 家計の現預金1,031兆円、過去最高

日本銀行が発表した20年4~6月期の資金循環統計によると、家計の現預金が6月末時点で前年比4.0%増の1,031兆円と過去最高だった。コロナ禍による消費低迷や10万円の特別定額給付金が影響。

県内・九州

★印:県内関係 ●印:九州関係

15日(火)★ 長崎市中心部、「都市再生緊急整備地域」に

国は、民間の都市開発事業に対し優遇措置などが講じられる「都市再生緊急整備地域」に、長崎市の松ヶ枝や出島、JR長崎駅周辺を含む「長崎中央地域」180ヘクタールを指定した。同指定は県内初。

16日(水)★ 県内宿泊客、4~6月期76.3%減

長崎県観光振興課が県内の20年4~6月期の観光動向調査を発表。主要宿泊施設(180施設)の延べ宿泊者数は、昨年同期比1,012千人減(76.3%減)の314千人に激減した。

17日(木)● 九州への訪日外国人客、上半期83.2%減

九州運輸局が20年上半期(1~6月期)の九州への訪日外国人客数を発表。前年同期比83.2%減の40万1,102人と、比較可能な07年以降で3番目の少なさで、年間では過去最少となる見通し。

24日(木)★ 長崎新幹線、22年秋暫定開業

国土交通省は、九州新幹線西九州(長崎)ルートの武雄温泉-長崎の暫定開業が22年秋ごろになるとの見通しを示した。武雄温泉駅で在来線と新幹線を乗り換えるリレー方式による暫定開業となる。

29日(火)★ 県内の基準地価、商業地再びマイナスに

長崎県は県内の基準地価(7月1日現在)を公表。全用途の平均は前年比マイナス1.1%と23年連続の下落。前年にマイナスを脱して横ばいとなった商業地は、今年はマイナス0.9%と再び下落した。